

# 平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業名	公民館備品等整備事業			会計	款	項	目	大	小
				01	10	05	04	01	67
政策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）		主管課	公民館				
施策	3-1	いつでも、どこでも、誰もがができる生涯学習の推進		主管課長	中西 直人				

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	施設利用者	意図	施設利用者の利便性を図る。
事業内容	展示用パネルを各公民館に設置し、生涯学習環境の整備と利用者の利便性を図る。			
事業開始から現在までの状況変化	平成28年度、展示用パネルを各公民館に設置し、施設利用者にご利用いただくことで利便性の向上が図られた。			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成26年度	平成27年度	平成28年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		①	各公民館利用件数の増減率		7	2	%
②							
③							
④							
⑤							
⑥							

指標で表すことができない定性的な成果

目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）  
 ・展示用パネルを設置し、施設利用者にご利用いただくことで利便性が図られた。また、文化会館ホワイエにキャスター付テーブル（10台）、スタッキングチェア（30脚）を設置したほか、遮光カーテン、ホワイトボード、モニターを設置した。

事務事業のコスト	平成26年度	平成27年度	平成28年度
事務事業の総コスト(a=b+c)		1,412,480	4,746,508
事業費(b)(円)		935,280	2,999,708
うち一般財源		935,280	2,999,708
職員給与費(c)(円)		477,200	1,746,800
人役・職員(人)			0.22
人役・再任用(人)		0.20	0.10
人役・臨職(人)			
人役・嘱託(人)			
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）			
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）			

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	B 達成できなかった
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H28)の改善計画	展示用パネル、キャスター付テーブル、スタッキングチェアを設置したほか、遮光カーテン、ホワイトボード、モニターを設置した。	③取組の課題	施設備品の老朽化しているため、更新する必要がある。
②今年度(H28)に実施した取組	展示用パネルは各公民館において利用されており、新たに設置した施設用備品も文化会館にて利用されている。	④今後の改善計画	施設備品の老朽化しているため、利用者に快適にご利用いただくため、更新する必要がある。